

# うえるかむ

WELCOME YAMAGATA! COMMUNICATION FREE PAPER.



山形に避難されている方へ伝えたいメッセージ

## CONTENTS

- ・ガールズカフェ/つながろうNET
- ・福島県情報 避難・保養相談会/久しぶりに帰った福島
- ・宮城県情報 南三陸の復興の兆し・生活情報
- ・山形県情報 協同の杜/放射能の授業・センターの利用方法
- ・特派員日記 ・おすすめ情報 ・リレー応援エッセイ
- ・みんなの声 ・ひと休み ・編集部より

## 第15号

つながろう! ささえあおう!  
復興支援プロジェクトやまがた  
TEL023-674-7311  
E-mail kizuna@yamagata1.jp  
発行数: 4,000部

# 福島女子による女子のための ガールズカフェ

去る三月二十四日、福島市のアオウゼにて任意団体 peach heart(ピーチハート)が主催する「第三回 f u k u f u k u ガールズカフェ」が開催された。この団体は、福島的女子たちが、どんな時でも、どんな場所でも「自分らしく」生きることができるよう繋がる場づくりを目指して



活動している。福島を象徴する「桃」をシンボルに、福島を想う女性たちが活動している。

その活動の一環、「f u k u f u k u ガールズカフェ」は、ピラティスをしたり、マスクを手づくりしたり、料理を学んだ

りしながら、本音が言える場づくりを目的に、月一回開催している。今回は、「日本食料理DEモチご飯」と題し、福島市出身で現在山形避難中の栄養士・中村美紀さんをお迎えし、放射線に強いカラダを作るための、食事のノウハウを勉強した。

県内の大学生や、OJさん、新婚のお嫁さん、そして県外へ避難中の人も合わせて二十人以上が集まり、「おいしそう!」「すごい簡単!」ととても楽しく、和気あいあいと調理紹介が繰り広げられた。そして、午後は恒例のガールズトークセッション。「自分と向き合い、自分らしさとは何か?」「より楽しく生きるためにはどうしたらいいのか?」年齢や職業を越えて、共に違いを認め合いながら、さまざまな意見や生き方を共有できる場となった。

「peach heart (ピーチハート)」  
詳しくは <http://peach-heart.jindo.com/>



## 「つながろうNET」オープンしました



<http://tsunagarou.net/>

- 今までの「うえるかむ」の記事が読めます
- モバイル端末でも、パソコンのインターネットからもご覧になれます
- うえるかむに載せきれなかったイベント情報もリアルタイムに発信します
- ブログでいろいろな情報をお届けします

☆掲示板もありますのでみなさまからの声もぜひ書き込んでくださいね!



## From 福島

### 避難・保養相談会

i n 須賀川

三月三日(土)、須賀川市中央公民館において、保養・避難の相談会が開催された。山形相談窓口も二団体が連携して開設した。

窓口には、一年間の暮らしでの悩みを抱えた切実な相談者が次々と訪れた。白河市や最南端の矢祭町からの来場者もあった。

担当団体の一つ「日曜奉仕団」代表の早坂氏は、「この地域の人たちには、その不安を吐き出す場所さえうつつとなかったのだということ強く感じた。寒河江市の情報を発するとか繋ぐだけでなく、まずはその声に耳を傾けて、受け止めることが求められていると知った。」と話した。



相談会に来るといふ大きな第一歩を踏み出した人を、そこからもう一歩でも二歩でも前に進めるように、毎週末山形と日曜奉仕団は共に手探りで道を探り始めている。(hirogy)

## From 福島

### 久しぶりに

帰った福島…

久しぶりに、福島へと帰省した。

3月下旬の福島。朝はまだ肌寒いが太陽の日差しに春の暖かさが感じられた。

震災から一年がたった今も、故郷、福島では放射能汚染問題が続いている。

去年の十二月頃から、幼稚園、小、中学校、公園などに『リアルタイム線量測定システム』が県内各地に設置された。只今、試験運用中で、文部科学省のホームページでそれぞれの場所の空間線量をリアルタイムで見ることができ、一年では消えてなくなる問題…不安を抱きながらも多くの人が福島で生活していかなくてはならない現実を感じた。

それぞれの思いを胸に「うつくしまふくしま」を一日でも早く取り戻そうと、闘い続けている。(じゅんじゅん)



## From 宮城

### 南三陸の復興への兆し

宮城県南三陸町歌津地区は、漁業の街である。

地元グループがプロジェクトを立ち上げ、特産ワカメに復興へのメッセージを取りつけネット販売を開始した。婦人会は貝殻を基調としたオリジナルグッズを制作し生活再建への歩みを進めている。テスト販売を行った結果、好評を得て喜びに沸き返っている。

将来は雇用創出を踏まえた取り組みを目指し、現状のボランティアに頼る体制ではなく希望者を募り制作、販売体制を構築したいという。

ワカメグッズの販売は、四月～五月の短期間であるが、通年で制作、販売できるオリジナルグッズの販売を考えている。

山形からの応援として販売の繋ぎ役を果たす人、購入者が増えれば宮城の復興に一役立てるのではないだろうか。(H)



## 生活情報

### ポケットサイズの山形、2012年度版をお手元に

山形県統計協会より、山形県内にて避難生活をされている皆様へ、2012年度版県民手帳をご寄附いただきました。山形県の概要や特徴などの他、行政や学校、レクリエーション施設のリストやイベントカレンダーまで、多彩な情報がこのポケットサイズ1冊にまとめられています。主に山形市避難者交流支援センター、米沢市避難者支援センターにおいて、復興ボランティア支援センター、鶴岡市社会福祉協議会/ボランティアセンターにて希望者へ呈呈しております。この機会にぜひ、お手にとって下さい。



### ありがとう協同の杜

妊産婦、乳幼児とその家族が過ごしたJ A研修所「協同の杜」の避難所が、三月末で閉鎖された。これまで福島県と宮城県の十九世帯七十五人を受け入れ、五人の子どもが生まれた。



昨年三月三十日から、「山形もてなし隊」を中心にボランティアが通い、和室で「保育園」を開設。県助産師会が健康相談、保育ボランティアは子育ての経験を生かして月曜日から土曜日まで子どもたちと遊んだり、お母さんの悩みを聞いたりしてきた。保育園にはその他高校生や大学生、団体のボランティアなど多くの方々が手伝いに来てくれた。J A中央会でも元気づけようと花見、さくらんぼ狩り、芋煮会、クリスマスパーティーを開き、楽しい交流の場を設けた。



入居者は、感謝の言葉とともに山形市や宮城県の借り上げ住宅に移った。乳幼児をかかえての母子の生活に、これからのお支援が必要となってくる。(原田)

### 世界一受けたい「放射能」の授業



四月二十四日(土)、山形県生涯学習センターで、「内部被ばくを考える市民研究会」代表であり埼玉市立公立中学校教諭の川根先生の放射能の講演会が行われた。山形の人

福島の人、小さいお子さんから年配の方まで、幅広い層の参加者となった。

「放射能ってそもそもなんだろう?」「どんな影響があるんだろう?」「ベクレルってどこまで大丈夫なんだろう?」という基本的な疑問や、山形の状況まで、川根先生が学校の授業形式で分かりやすく解説。参加者からは「そういう事だったのか」「やっと理解できた」「衝撃的だった」と講演中何度も声があがった。

講演後、参加者は「ちゃんと理解する機会があって良かった」と口々に話し、知ることの大事さを感じる機会にもなったようだ。(多田)



### 特派員日記 避難ママのつぶやき

—最終回—

息子のポケットからの砂でパニックになっていた私は、同じく危険性を認識していた友だちに誘われて新潟県湯沢市に一時避難をした。

たった二週間だったけれど、「当たり前なこと」が出来なくなっていた私にとって、その時間は落ち着いて考えることの出来る貴重な時間となった。

福島に戻った私は、息子が幼稚園に行っている間に動いた。危険性を訴える仲間たちと出会ったことによって、事実を冷静に見られるようになった。

夏には北海道洞爺湖に保養に行った。自然がとて綺麗な所で、ただ景色を眺めているだけで気持ちが浄化していくのが自分でもよく分かった。

北海道からそのまま米沢へ来て、母子二人での避難生活が始まった。それから、早半年。

知り合いの居ない土地での出発で不安だったけれど、動いていけば色々な方と出会える。

それを身をもって実感している今、これからも無理をしない程度に動き続けて生きたいと思う。

(あやっぺ)



### 「復興ボランティア支援センターやまがた」の利用方法

こんなときは復興V支援センターまでお問い合わせください

#### 生活全般のこと

活動している支援団体や行政と、みなさまのニーズをつなげるお手伝いをしています。ご希望がありましたらご連絡下さい。

#### イベントなどのこと

山形県内の避難されている方向けのイベント情報を集め、本紙やWEB等で公開しています。情報提供やお問い合わせに応じます。

#### うえるかむのこと

寄稿や情報提供は随時受け付けています。取材してほしい、バックナンバーが欲しいというときも、センターまでお問い合わせください。

〒990-2412 山形県山形市松山三丁目14番69号 TEL 023-674-7311 FAX 023-674-7312

# あすめ情報

## ■ Duo QuenArpa～アンデスの竹笛ケーナ、パラグアイのハーブ弾き語りデュエット～

南米アンデス地方住民の縦笛ケーナ。スペイン人が南米にもたらした堅琴を模して先住民が生み育てた楽器アルパ（英語でハーブ）。何百年も変わることなく続いてきた2つの楽器の絶妙な音と風の織物をお楽しみください♪

☆避難されている方10名を無料ご招待します☆  
日時：4月21日（土）15：45開場 / 16：00開演  
場所：山形市 / フォーラム2階 カフェ・フォーラム  
主催：デュオ・ケーナルパ山形ライブ実行委員会  
後援：葉っぱ塾  
※一般の方 前売り券：2,500円（当日3,000円）  
[申込み] 090-6225-7654（芳賀）  
090-5230-8819（葉っぱ塾・八木）

## [ 庄内地域 ]

### ■ 避難者交流の場 ♡編み物教室♡ 開催中！

避難者交流の場「編み物教室」楽しく開催中です。好評につき、4月も継続する事になりました！綿糸で飾り襟のようなマフラーを作る予定です。途中参加の方は無理なく帽子やモチーフに挑戦する事もできます♪春休み、親子で挑戦も楽しそうですね！糸の寄贈がありましたので、かぎ針代105円の自己負担となります。

毎週金曜日 10：00～11：30 初心者大歓迎！  
場所：鶴岡市ボランティアセンター（にこひふる2階）  
[申込み・問合せ]  
鶴岡市ボランティアセンター 0235-23-2970



## [ \*各地の桜祭り\* ]

### ● 霞城観桜会

約1,500本の桜が咲き誇る山形市随一の桜の名所。開花時期に合わせて、東から南濠沿いの桜がライトアップされ、公園内外で夜桜を楽しむことができます。満開の時期に合わせて大茶会や東大手門櫓公開なども行われます。（※開花状況により変更もあり）  
時期：桜咲き始め～散り始め（4月中旬～下旬頃）  
場所：山形市 霞城公園（山形駅から徒歩10分）  
[問合せ] 山形市観光物産課 TEL:023-641-1212

### ● 第57回天童桜まつり 人間将棋

その昔、太閤秀吉が関白秀次を相手に桜花爛漫の伏見城で、小姓と腰元たちを将棋の駒に見立てて将棋を楽しんだという故事に習い、昭和31年から行われている伝統行事です。  
約2000本の桜が咲き乱れる舞鶴山を舞台に、甲冑や着物姿に身を包んだ武者や腰元たちが、将棋の駒となり、プロ棋士の差し手に従って盤上を動きます。壮大な時代絵巻をどうぞご覧ください。  
開催日：2012年4月21日（土）～4月22日（日）  
場所：天童市 舞鶴公園（JR天童駅から徒歩約20分）  
[問合せ] 天童市観光物産協会 TEL：023-653-1680

### ● 新庄春まつり カド焼まつり

桜の名所、最上公園で旬の魚カドを焼いて春の訪れを祝うお祭りです。桜が満開に咲きそろった旧城跡内の広場で焼かれた美味しいカドを味わい、多彩なイベントが催されます。  
開催日：2012年4月29日（日）～5月5日（土・祝）  
場所：新庄市 最上公園（新庄駅から徒歩15分）  
○前売り / 2,000円、当日 / 2,300円、栈敷席 / 300円  
○臨時駐車場あり・約200台（新庄ふるさと歴史センターわき広場）  
[問合せ] 新庄観光協会 TEL：0233-22-2340

### ● 酒田日和山桜まつり

桜の名所、日和山公園で桜まつりを開催します。夜はぼんぼりに灯りがともし幻想的です。

開催日：2012年4月20日（金）～4月30日（月・祝）  
場所：酒田市 日和山公園  
★ぼんぼりライトアップ  
公園内：18時30分～21時 公園外：18時30分～24時  
★消防音楽隊コンサート 4月29日（日）10時30分～11時30分（雨天中止）  
場所：日和山公園（酒田駅からバス5分、徒歩5分）  
★野だて 4月29日（日・祝）10時～（雨天中止）  
場所：下日枝神社境内  
問合せ：山王森の緑を育てる会 TEL.0234-23-9619  
[問合せ先] 社団法人酒田観光物産協会 TEL：0234-24-2233



### ● 鶴岡桜まつり

県内随一の桜の名所で「日本のさくら名所百選」にも選ばれている鶴岡公園。730本の桜が咲き誇る会場で、様々なイベントが行なわれます。

開催日：2012年4月21日（土）～4月22日（日）  
時間：正午～午後3時  
場所：鶴岡市 鶴岡公園  
○お花見茶会 2012年4月21日（土）～22日（日）  
時間：正午～午後3時  
会場：荘内神社境内（雨天時は参集殿）  
鶴岡駅よりバス10分 又は 鶴岡I.C.より車で10分  
料金：400円  
協力：裏千家 淡交会 中村社中、鶴岡菓子協同組合  
☆職人が会場で作った出来たての和菓子の中から好きな和菓子が選べます。

#### <体験コーナー>

- ・和菓子づくり体験（鶴岡菓子協同組合）  
菓子職人の手ほどきをうけながら、和菓子作りの体験ができます。  
体験費用：1個200円
- ・絵ろうそく体験（富樫絵ろうそく店）  
水に浮かぶ丸いろろうそくに、桜の花を絵付けして、オリジナルのろうそくが作れます。  
体験費用：1個500円

○短歌大会 2012年4月27日（金）締切  
兼題：鶴岡公園の桜（未発表のもの）  
投稿先：荘内神社投稿箱または市観光物産課内事務局  
表彰：秀作3首、佳作5首（お申込みは一人一首まで）  
※詳しくは下記までお問い合わせください。  
[問合せ] 鶴岡市観光物産課 TEL：0235-25-2111

## みなさまからの情報をあ寄せ下さい！



避難されている方に伝えたいメッセージ、サービス、イベントなど、避難されている方からの声や要望など、みなさまからの情報をお待ちしています。送ってくださる場合は、「復興ボランティア支援センターやまがた」まで。お待ちしております！

### ■ 復興ボランティア支援センターやまがた

[住所] 山形県山形市松山3丁目14番69号（FM山形ビル1階）  
[TEL]023-674-7311 [FAX]023-674-7312 [E-mail]kizuna@yamagata1.jp  
[開館時間]10:00～16:30 [休館日]土日祝日、年末年始、夏期休業  
[ウェブサイト] http://kizuna.yamagata1.jp/（モバイル閲覧可）  
※ 駐車場に限りがありますので、乗り合わせ等ご協力ください

[ 村山・置賜・庄内地域 ]

■ 復興へ頑張ろう！やまがた金融応援キャンペーン

東日本大震災から1年が経過し、山形県内地域金融機関は事業者や避難者への金融面での不安解消に向けた「金融応援セミナー及び金融相談会」を開催します。

震災避難者に対して、二重債務問題（住宅ローンなどのお借入返済）に関する説明と債務整理などに関する個別相談を無料で実施します。お気軽にご来場ください。

【庄内開場】

日時：4月24日（火）10：00～16：00

場所：鶴岡市中央公民館 2階

【置賜会場】

日時：4月25日（水）10：00～16：00

場所：置賜総合文化センター 3階

【村山会場】

日時：4月26日（木）10：00～16：00

場所：山形市総合スポーツセンター 3階

[ 問合せ ] 山形財務事務所理財課 TEL:023-641-5178

[ 村山地域 ]

■ tea & ハンドメイド・ランチ会『moufle』（もうふる）

自宅にて小さなお料理 & ハンドメイド教室をします。（毎月第2・第4火曜日）簡単なメニューなのでお料理が苦手な方やお裁縫が苦手な方でも大丈夫です♪お子さま連れOK（我が家にもう少して2歳になる娘がいます）なので、お友達のおうちにお茶やランチをしに行く感覚で気軽にお越しください。

お料理 & ランチ、tea& ハンドメイドをしながらストレス発散☆避難者同士ゆっくりおしゃべりを楽しみましょう～#

☆ランチ会（毎月第2火曜日 / 参加費 1200yen/ サラダ・ドリンク・デザート付）・・・持ち物 / エプロン / お子様のお昼

5/8 10時～13時・・・ピザ2種

☆ハンドメイド & tea（毎月第3火曜日 / 参加費は月替わり / tea& おやつ付）

4/17 10時～12時・・・リネンのお花のヘアゴム（参加費 600Yen）

5/22 リネンと皮 +30's コットンのコースター 2枚（参加費 650yen）

場所：寒河江市内（山形市から2～30分）

[ 問い合わせ・ご予約 ] 『moufle』石川由香 090-4311-8472

Mail : yuka-gonta.2.12.1973@docomo.ne.jp

http://jg610.365blog.jp/

■ 春だ！緑だ！ウォークラリー！ in チェリークアパーク

寒くてなかなか外に出なかった子供達、大人の皆様に緑一杯の春の空気を楽しんでもらおうと、チェリークアパークの広い園内を利用し、ウォークラリーを企画しました。みなさん是非ご参加ください。☆ウォークラリーとは？

地図を片手に数か所のチェックポイントを探してゴールを目指すRPGのようなもの。大人同士ゆっくりするもよし、子どもと一緒に回るもよし。最後にお弁当開きをして解散になります。

日時：4月22日（日）10：00～13：00（9：30受付開始）

場所：チェリークアパーク（最上川ふるさと総合公園 / 寒河江市大字寒河江字山西甲 1269）

参加費：無料

持ち物：飲み物、敷物、お弁当、筆記用具

定員：50名（先着）（4/19 締切）

\* 注意事項 \*

- ・お弁当が苦手なママさんに朗報。大人用のみですが、幕の内弁当300円で注文できます。申し込みの際にご注文ください。
- ・雨天決行です。
- ・レクリエーション保険は全員加入いたします。
- ・人数を把握する必要がありますので、お早めにお申込み下さい。

[ 申込み・問合せ ]

日曜奉仕団 早坂信一 / 080-1847-0327 nippoudan@yahoo.co.jp

■ 音楽ひろば

～音楽は心の栄養・音楽を通して子育てしませんか～

乳幼児期は、音に敏感な時期です。

お子さんと一緒にくつろげる空間で、生の「音」を楽しみ・ふれあいながら表現力を身につけ、感性豊かな子育てをしませんか。また、後半の30分は、地元住民の私達と、被災して山形に来ての方々との交流タイム、住む上で役立つ情報交換の場として開催します。

☆4月新規開講です！体験レッスン（500円）もありますので、是非覗いてみてください。

対象児：生後2ヶ月～3歳児のお子様と保護者の方

定員：15組（最大）親子参加です。おじいちゃん、おばあちゃんも大歓迎！

日時：（原則として）第2・第4月曜日 10：30～11：50

（レッスン） 10：30～11：20

（交流タイム） 11：20～11：50

場所：ほっとなるサロンなのか

（山形市七日町 2-1-6 E-NAS B棟2階）

※七日町パーキングプラザをご利用の方に、1時間無料券を差し上げます。

料金：月謝¥2,520（月2回）

※被災者の方に限り、平成24年度の登録料¥1,050は無料にいたします。

開催日：

◎平成24年 4/9、4/23、5/14、5/28、6/11、6/25、

7/9、7/23、8/6、8/27、9/10、9/24、10/15、

10/22、11/12、11/26、12/10、12/17

◎平成25年 1/7、1/21、2/18、2/25、3/11、3/25

※開催日は変更となる場合がございます。

[ 申込み・問合せ ]

NPO法人アジェンダやまがた

TEL 023-679-4045

URL（こちらからもお申込みいただけます）

http://nanoka.info/



うえるかむは県内各地で設置しています

山形県各総合支庁・市町村窓口 / 山形市内の公民館・コミュニティセンター（28施設） / 復興ボランティア支援センターややまがた / 山形市避難者交流支援センター / 米沢市避難者交流センター / おいで / 東根市タントクルセンター / 山形市市民活動支援センター / 上山市体育文化センター / 読売センター神町 / 元気玉プロジェクト推進本部（福島県会津若松市） / 生活協同組合共立社（CO-OP）（山形県内） / 山形市総合福祉センター / 山形テルサ / 百目鬼温泉 / うつくしまNPOネットワーク（福島県郡山市） / 山形南ジャスコ ★避難されている方へ個別郵送して下さる市町村が増えてきました。ありがとうございます！



# みんなの声

●山形は食べ物もおいしいし、温かい人たちがばりです。これからも母子で避難生活がんばります!! (福島市↓山形市 ママ)

●四月から高速無料化の自主避難者対象外について、ショックを受けてます、署名活動や、何か方法は…。(女性)

●春から勤めることになり、子供は保育園に行きます。新たな新生活お互いにドキドキ。(福島市↓山形市女性)

●ふとした瞬間、なんでこんな生活しているんだろうって思ってしまう時がある。避難しても不安は消えない。(郡山市↓山形市女性)

●交流会で、パステル画を描く。同じ絵を描いてもそれぞれ個性が出て、みんな違う仕上がり。淡い優しいタッチのパステル画に心が癒された。(二本松市↓山形市 ママ)

## 女性のための電話相談・ふくしま

東日本大震災以降、長引く避難生活や低線量被ばくの影響によるストレスを抱え込んでいませんか？  
家族のこと、仕事のこと、近所づきあいのことなど、日常生活で抱える不安について、まずはお話ししてみてください。

☆ 0120-207-440 ☆

相談時間 月～金(祝日を除く) 10:00～17:00

(全国フリーダイヤル：携帯電話も通話無料)

- ◎相談は無料です ◎秘密厳守
  - ◎福島県民のための電話相談です(福島県から県外へ避難している方も対象となります)
  - ◎女性の相談員が対応します。
  - ◎相談の内容によって、専門の相談機関におつなぎします。
- [主催]内閣府 [共催]福島県

## 子ども遊びとプレーパーク

気仙沼に「あそびーばー」という遊び場がある。全国的な名前前と言うと「冒険遊び場プレーパーク(以後プレーパークと呼ぶ)」ともいう。子どもが自由に遊べる場所だ。

そこにはロープで作ったブランコがあり、釜戸があり、坂があり、土がある。昔からある遊び場がそこにはあるのだ。

プレーパークが他の遊び場と決定的に違うのは「自由に遊べる」ことである。だからイベントのように決められた行事、決められた物を作ることをしない。子ども達自身が自分の好きな時に遊び、好きな物を作る。だから遊びに来た子どもは遊びに行く場所というより「自分の場所」になり、いつの間にか子ども達自身の「居場所」となるのだ。

春は鬼ごっこ。夏は穴を掘りブルシートでプールを作る。秋は落ち葉を貯めて落ち葉プールで遊び、冬は穴を掘って掘りごたつを作る。子どもは遊びを誰かに用意されるより自分で考えた方が面白い。

山形でもプレーパークを作ります。お手伝いをしていただける人大歓迎です！ 連絡おまちしております

(防災団体 Bousaring 早川 大)

## ひと休み

### 米粉でホットケーキ

金山町で作っている楓のメープルシロップをかけてみました

[材料] 2枚分

米粉 100g  
砂糖 大1  
塩 少々  
卵 1ヶ  
ベーキングパウダー 小1  
牛乳 80cc  
サラダ油 適宜  
バター 適宜  
メープルシロップ又はハチミツ

[作り方]

- ①卵を割りほぐし、砂糖・塩を加えてよく混ぜ、牛乳をさらに加えてとろみを調整する。
- ②米粉とベーキングパウダーを混ぜ①に加え、粉っぽくならないようによく混ぜます。
- ③フライパンに油をしき、生地を半分入れブツブツしてくるまで焼いたらひっくり返して焼きます。
- ④バター・メープルシロップをのせていただきます

レシピ提供：在来作物案内人 鈴木淳子さん



支援センターのサイトをご覧ください→ <http://kizuna.yamagata1.jp/>

## 編集部より

●ピヨONSEのような粋なネーミングで呼ばれたい!という支援者の我儘に添えて「サマンサ」という案を提示。ちなみに支援者の連携がバッチリとれている段階を「サマンサ東サ」と呼び、お互い連携してくれる人を模索している段階を「アンタガタドコサ」といいます。(Hirupy)

●子ども達が春休みになり、一週間ほど福島島の自宅に戻って一家団欒の楽しい時間を過ごしてきました。今年の春は山形で、家族揃っていつばいお花見したいなあ♪

●街中から雪が消え、近いようで遠い春。まだかなあ。今年はやがて見たいなあ。(みほっち)

●ベビーカーを押してお散歩する親子の姿を見かけるようになりました。きびしかった冬にサヨナラ☆ 青空とやわらかな日差し。いろいろあるけど、今こうやってここにいる、それがひとつの幸せのカタチ。(海)

次号は4月25日発行です

おすすめ情報や記事の投稿は  
4月9日まで受け付けます!

### 避難者向けフリーペーパー「うるかむ」

発行元：つながろう! ささえあおう!  
復興支援プロジェクトやまがた  
〒990-2412 山形県山形市松山三丁目14番69号  
「復興ボランティア支援センターやまがた」  
TEL 023-674-7311 FAX 023-674-7312  
E-mail kizuna@yamagata1.jp  
WEB <http://kizuna.yamagata1.jp/>

